

総務委員会資料

所管事務の調査（報告）

平成24年度川崎市総合水防訓練の実施について

資料1 平成24年度川崎市総合水防訓練の実施について

資料2 平成24年度川崎市総合水防訓練配置図

資料3 平成24年度川崎市総合水防訓練進行表

資料4 川崎市総合水防訓練実施状況

平成24年5月18日

総 務 局

平成24年度川崎市総合水防訓練の実施について

1 実施目的

集中豪雨や台風など風水害の発生が懸念される時期にあたり、関係局、区役所及び地域の自主防災組織等が連携し、水防工法及び救助技術等を高め、風水害による被害の防止、軽減を図ることを目的とする。

2 実施方針

- (1) 市民、行政及び防災関係機関の相互協力体制の確立を図る。
- (2) 消防団、自主防災組織等地域の防災の担い手が参加・体験する訓練を実施する。
- (3) 防災関係機関が連携した救出・救助訓練を実施する。
- (4) 自主防災組織等の方々に対し、災害時に自らを守る方策、避難の要領等の再確認を図る。

3 実施日時

平成24年6月2日（土）10時00分～12時00分

4 実施場所

川崎市中原区上平間 多摩川緑地上平間地区 ※ 資料2 参照

5 訓練参加機関

総務局危機管理室、建設緑政局、中原区役所、消防局、中原消防署、中原消防団、中原区自主防災組織、市立平間中学校、神奈川県警察本部、中原警察署

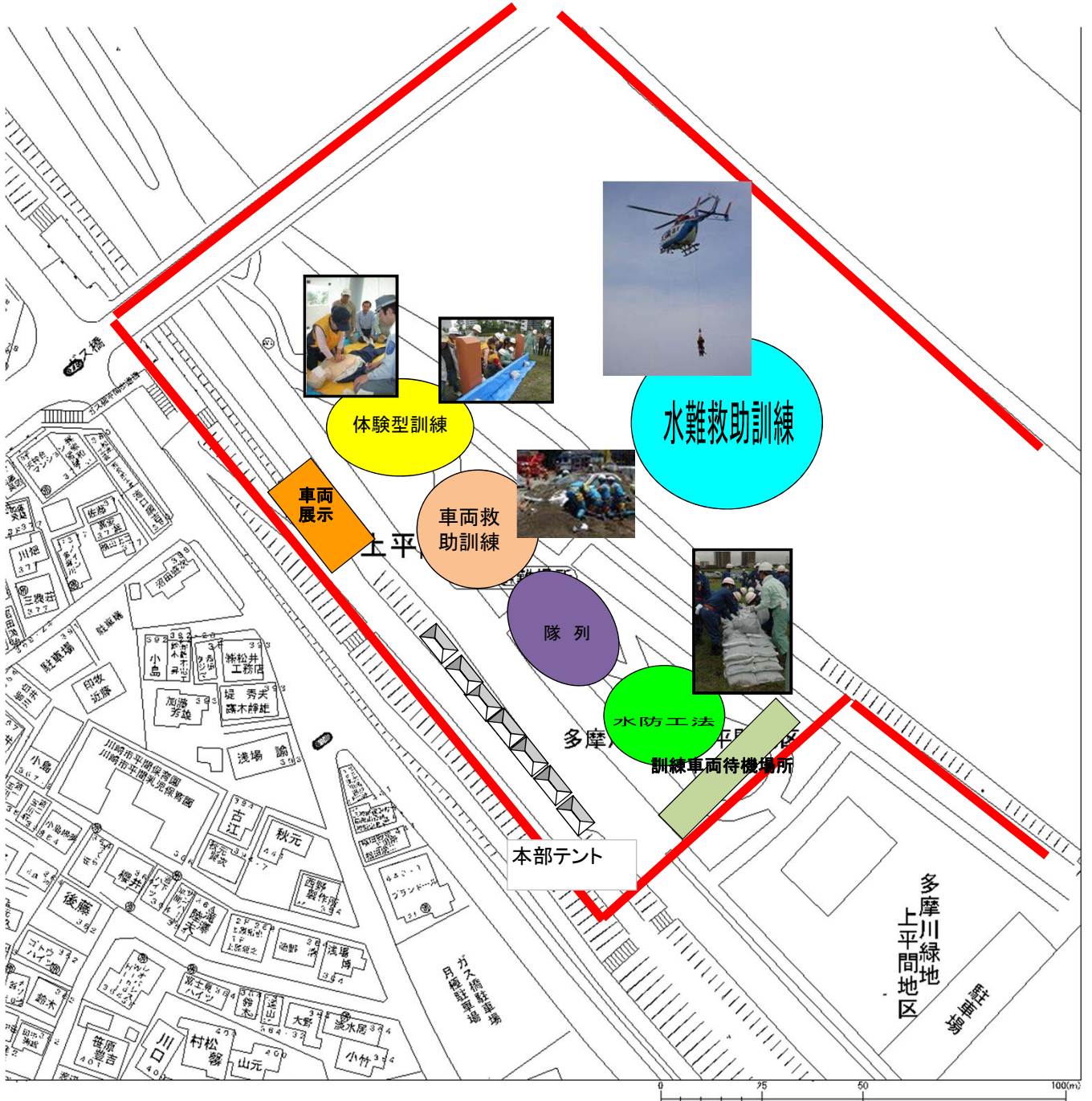
6 訓練参加予定人数

約260人

7 訓練内容

- (1) 体験型訓練
 - ・ 避難訓練
 - ・ 簡易水防工法
 - ・ 応急救護法（AED取扱、三角巾による応急救護）
- (2) 水防工法訓練
 - ・ 土のう作成
 - ・ 積み土のう工法
 - ・ せき板工訓練
- (3) 救出救助訓練
 - ・ 現地指揮所設置訓練
 - ・ 水難救助訓練
 - ・ 土砂埋没車両からの救出救助

平成 24 年度川崎市総合水防訓練配置図



平成24年度川崎市総合水防訓練進行表

訓練項目	訓練内容	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	
体験型訓練	・避難訓練							
開会式	・中原区長による訓練開始宣言							
体験型訓練	・簡易水防工法 ・応急救急法（AED取扱、三角巾による応急救護）							
水防工法訓練	・土のう作成 ・積み土のう工法 ・せき板工訓練							
救出救助訓練	・現地指揮所設置訓練 ・水難救助訓練 ・土砂埋没車両からの救出救助							
閉会式（講評）	・砂田副市長講評							
特殊車両・災害用資機材展示	・高性能救助車の展示 ・公共応急作業車の展示 ・災害用救助資機材等の展示							

川崎市総合水防訓練実施状況

年 度	日 時	実施区	場 所	参加人数
17	5月26日 木曜日	中原区	上丸子天神町 多摩川河川敷	178名
18	5月18日 木曜日	多摩区	多摩川ニケ領用水宿河原堰周 辺河川敷	275名
19 (※)	9月 1日 土曜日	高津区	多摩川河川敷	約 2,500名
20	6月 4日 水曜日	川崎区	大師河原防災ステーション	450名
21	5月28日 木曜日	麻生区	麻生水処理センター	280名
22	5月28日 金曜日	宮前区	消防総合訓練場	254名
23	5月31日 火曜日	幸区	小向多摩川河川敷	214名
24	6月 2日 土曜日	中原区	多摩川緑地上平間地区	約 260名 (予定)

(※) 平成19年度は、川崎市総合防災訓練と合同開催